



石川県津幡町 資料提供

令和4年8月15日
消防本部 消防署
担当: 畠中 宏
☎076-288-3000

第50回全国消防救助技術大会出場について

1. 概要・目的など

令和4年8月26日(金)に東京都で開催される第50回全国消防救助技術大会に津幡町消防署の谷猪悠貴消防副士長・今樹生消防副士長が石川県代表として陸上の部「ロープ応用登はん」に出場します。このため、下記の日程で町長へ出場報告を行います。

2. 開催日時・日程

令和4年8月22日(月)午前11時00分～

3. 場所

津幡町役場 2階 町長室

4. 出席者

消防長	松本 聖史
消防署長	高戸 勇一
救急救助係長	畠中 宏
出場隊員	谷猪 悠貴
	今 樹生

5. その他 (注意事項など)

第50回全国消防救助技術大会

日時：令和4年8月26日（金）
場所：立川立飛特設会場
東京都立川市泉町935



大会公式HP【<https://rescue-meet2022.tokyo/>】

○ロープ応用登はん

《出場隊員》 消防副士長 谷猪 悠貴（27）
消防副士長 今 樹生（25）



（訓練内容） 標準所要時間 16秒

2人1組で、塔前2mの位置からスタートし、高さ17mの塔上から垂下されたロープを、地上で操作する補助者の協力を得て器具を使わずに15m登り、その安全確実性及び所要時間を評価します。

《プログラム》

～陸上の部～

1. 技術訓練	10:00～10:20
2. ほふく救出（第1組～第13組）	10:20～11:10
3. ロープブリッジ渡過	10:22～11:12
4. 引揚救助	11:17～12:29
5. はしご登はん	11:19～12:20
6. ロープブリッジ救出	12:34～13:19
7. ほふく救出（第14組～最終組）	12:37～13:21
8. ロープ応用登はん	13:26～14:53
9. 障害突破	13:33～15:18

《訓練種目》

～陸上の部～



連携

ほふく救出

標準所要時間：1分02秒

3人1組(要救助者を含む)で、1人が空気呼吸器を着装して長さ8メートルの煙道内を検索し、要救助者を屋外に救出した後、二人で安全地点まで搬送する。ビルや地下街等で煙に巻かれた人を救出するための訓練です。



基礎

ローブリッジ渡過

標準所要時間：28秒

水平に展張された渡過ロープ20メートル(往復40メートル)を、往路はセイラー渡過、復路はモンキー渡過するロープ渡過の基本的な訓練です。



連携

引揚救助

標準所要時間：2分09秒

5人1組(要救助者を含む)で2人が空気呼吸器を着装して塔上から塔下へ降下し、検索後、要救助者を塔下へ搬送し、4人で協力して塔上へ救出した後、ロープ登はんにより脱出する。地下やマンホール等での災害を想定した訓練です。



基礎

はしご登はん

標準所要時間：24秒

自己確保の命綱を結索した後、垂直はしごを15メートル登はんする。災害建物への進入等、消防活動には欠かせない訓練です。



連携

ローブリッジ救出

標準所要時間：1分15秒

4人1組(要救助者を含む)で、2人が水平に展張された渡過ロープ(20メートル)により対面する塔上へ進入し、要救助者を救出ロープに吊り下げてけん引して救出した後、脱出する。要救助者を隣の建物等から進入し、救出することを想定。



連携

ロープ応用登はん

標準所要時間：16秒

登はん者と補助者が2人1組で協力し、器材を使わずに塔上から垂下されたロープを15メートル登はんする訓練です。



連携

障害突破

標準所要時間：2分37秒

5人1組(補助者を含む)で4人が緊密な連携の下、一致協力して「乗り越える」「登る」「渡る」「降りる」「濃煙を通過する」の基本動作により5つの障害を突破する。災害現場の様々な障害を想定した訓練です。



訓練

技術訓練

定められた手法、器材に縛られることなく、創意と工夫のもとでより安全で的確、迅速な訓練を発表する訓練です。



50 NATIONAL
RESCUE MEET
TOKYO 2022
RESCUE SPIRITS.

「助ける」を競う。

入場無料

第50回 50th National Rescue Meet in TOKYO 全国消防救助技術大会

in 東京・立川

2022. 8/26 Fri. 9:00~16:30



立川立飛特設会場
多摩モノレール「立飛駅」徒歩5分



東京消防庁
第八消防方面訓練場
立川バス「立川消防署」バス停すぐ

詳しくは
大会特設ホームページ
をご覧ください。



<https://rescue-meet2022.tokyo/>

同時開催
イベント

第50回大会記念 RESCUE EXPO in 立川

2022.8/25 Thu.13:00~17:00・26 Fri.9:00~16:00

屋内展示エリア/アリーナ立川立飛 屋外展示エリア/立飛駅南側特設会場

主催/一般財団法人全国消防協会 後援/総務省消防庁、全国消防長会 主管/東京消防庁

第50回消防救助技術大会 町長出場報告に伴う参考資料

- ・ロープ応用登はん訓練 : 全出場52組(3人1組)
(令和元年の全国大会ロープ応用登はん訓練優勝タイム: 8.40秒)

- ・ロープ応用登はん訓練(出場隊員: 谷猪・今)
(県優勝タイム: 9.900秒 県下10消防本部から14組出場)
(第47回石川県消防救助技術訓練大会 6月2日 県消防学校で開催)

氏名	年齢	消防士拝命	経験種目	救助歴(大会出場)
谷猪悠貴	27歳	H26.4月	引揚、渡過、応用	4回
今樹生	25歳	H27.4月	引揚、渡過、応用	5回

- ・過去の津幡消防の全国大会出場者

平成19年度 第36回大会: 小蕎、吉田(応用登はん) 大沢(ブリッジ渡過)

平成20年度 第37回大会: 畠中(ブリッジ渡過)

平成21年度 第38回大会: 畠中、新川(応用登はん)

平成22年度 第39回大会: 前川、田中潤、清水彰(ほふく救出)

平成24年度 第41回大会: 中嶋(はしご登はん)

平成28年度 第45回大会: 河内(はしご登はん)

平成29年度 第46回大会: 山本、水野、三國(ほふく救出)

令和元年度 第48回大会: 皆川、河内、石黒(ほふく救出)

※令和2、3年度はコロナ感染予防措置のため中止

- ・石川県から全国大会【陸上の部】【水上の部】に何種目出場するのか

ほふく救出(加賀3名) *県大会優勝

ロープブリッジ渡過(金沢1名) *県大会優勝

はしご登はん(加賀1名) *県大会優勝

ロープ応用登はん(津幡2名) *県大会優勝

障害突破(県内出場なし)

引揚救助(県内出場なし)

ロープブリッジ救出(県内出場なし)

溺者搬送(白山2名) ※東近畿大会優勝

人命救助(白山2名) ※東近畿大会優勝